

校長室だより

令和2年6月22日 No12

大田区立入新井第五小学校

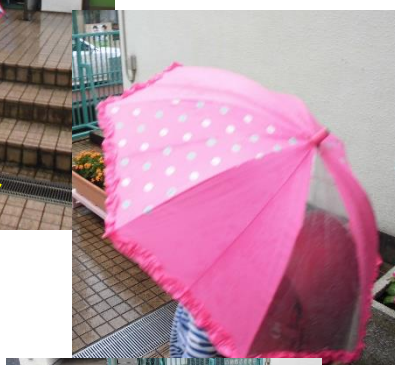
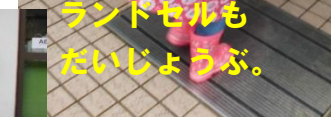
校長 岡野 範 嗣

●●●●梅雨らしい一日に●●●●

今朝は、大粒の雨が降り、いよいよ本格的な梅雨を感じさせる週の始まりとなりました。梅雨どきというと、「ジメジメ」「ムシムシ」「ジトジト」といった言葉に象徴されるように、何となく気持ちもちが沈みがちなイメージを受ける時期といえます。

しかし、学校には、重たい気持ちを吹き飛ばすような、この時期ならではの素敵な光景を見ることができます。それは、子どもたちが登校してくるのときに見られる光景です。さまざまデザインと発色のいい可愛らしい傘、パステルカラーの長靴、色鮮やかなレインコートなど、美しい色の重なりは、見ていてとても気持ちが安らぎます。遠くの方から続く色の連なりは、モノトーンの薄暗い街並みを、カラフルな街並みへと変えていくから不思議です。

同時に、子どもたちの可愛らしい雨の日の装いを見るたびに、おうちの方が、我が子を思い、お店で一生懸命雨具選びをしている姿も浮かんできます。素敵な雨具をもっていると、子どもたちも、雨の日が楽しみになるでしょうね。



★いよいよ、通常授業 どんな感じですか？

朝の検温・・・正門入口に2名、校庭側入口に1名、計3名のスタッフが立ち、登校してくる子どもたち、すべての検温を行いました。多くの子どもが、 $35.7^{\circ}\text{C}\sim 36.6^{\circ}\text{C}$ で、 37°C を超える児童はいませんでした。入り口付近が少々混雑する感じはありますが、あまり待たせることなく検温ができました。当分の間は、入り口の検温で、 37.5°C 以上ある児童は、帰宅させる方向であります。ご家庭での検温と、二重チェックで、確実に対応していきます。

教室前で・・・担任による健康カードチェックと登校時の手洗いの励行

教室に入る前に、担任が健康カードで身体の調子を確認します。その後手洗いをさせ、教室に移動します。この流れは、分散登校の時と同じです。ただ、学級児童数の多い学年は、それなりに時間を要するので、早めに対処いたします。

授業中の密・・・1・2・4・6年生は、比較的周りの児童とのソーシャルディスタンスが確保できていると思います。一方、予想通り3・5年生は、隣の児童との机を離していることもあって、教室内はいっぱいという感じです。今後も、マスクの着用、換気、無駄なおしゃべりをしないことに気を付けさせ、感染防止に努めてまいります。

●5年生



●3年生



トイレ休憩・・・前の人との間隔を確保するため、5人分の「足跡マーク」(待つ位置)を各トイレとトイレ前の廊下に貼りました。おおむね、きちんと守れているようです。



図工室・・・友達と向き合って座る机への対応

各教室の机は、となりと机を付けたりグループにしたりしなければ、自席から1メートルの間隔は何とか確保できる状況です。今のところ、感染のリスクが高いとされる、相手と向き合う状況があるのは、図工室だけです。そこで、飛沫が前の人に飛ばないようにするために、右のような、ビニールの壁を作成しました。

移動可能であり、下から共有する道具のやり取りができるようにしてあります。これは、本校主事の手づくりです。



給食時は・・・全員そろっての、給食が始まりました。



2年生以上の配膳は、各学級担任と給食当番で行います。給食当番は、念入りに手洗いをさせた後、薄手のビニール手袋をさせ、食器やパンなどを配ります。大きな混乱もなく、静かに落ち着いて配膳ができたようです。マスクを外して食べるため、「おしゃべりをしないで食べる」を、皆で約束しました。子どもたちは、本当によくルールが守れていて、驚かされます。食べ終わった子は、口を拭いて、マスクをします。「食べ終わったら、マスクだね。ピース！」

帰り際、「今日は早く帰れていいね。」と話しかけると、嬉しそうに「にこっ」としたのは、高学年の女の子たちでした。今日の欠席は各学年1名程度。通常授業一日目は、大きな混乱もなく穏やかにスタートしました。